

～道しるべ～

NO.27

2021年2月18日

発行責任者 後藤 修一

編集責任者 情 宣 部

会社:コロナ・雪害・地震で大変だが黒字は諦めない!!

組合:職場は本当に大変な思いをしながらも社会的使命を全うした!

黒字をめざすならばベア満額で還元すべきだ!!

2021 JR総連春闘

第1回交渉～収入動向の巻～

今春闘から申し入れと収入動向を同日にすることになりました。

収入動向

- ・営業部門は、雪害・コロナ第3波による、需要低迷により全ての品目で計画を下回った。コンテナ・車扱い合計で対計画87.7%。
- ・事業開発部門の鉄道事業は、2021年2月から東京レールゲートWESTの満床化を実現による収入増。関連事業は、盤田・八王子・茅ヶ崎マンション、新小岩社宅土地による分譲収入が13億円あったが、コロナの影響により減収している。

組合から

- ・青年部は感染予防に努め、要員不足の中でも列車を走らせるために懸命に働いてきた。
- ・コロナにより、通常の働き方とは変わり、労働力の価値が上がってきている。労働の価値を改めなおす春闘である。

感謝の言葉はもう聞き飽きた!!

本当に感謝しているのらベア満額で示すべきだ!!